

---

# 2022年9月期 上期 決算説明会

---

2022年 5月26日  
株式会社 学研ホールディングス

# INDEX

---

**2022年9月期上期 決算概要 …………… P.3**

**2022年9月期上期 決算補足資料 … P.30**

---

# 2022年 9月期 上期決算 エグゼクティブサマリー

## 【上期業績】

売上高：796億円（前年同期比102%） 営業利益：43億円（前年同期比87%） 四半期純利益:25億円（前年同期比109%）

- ・ 教育は減収の一方、医療福祉でカバーし、全体としては増収を達成
- ・ 営業利益減は、教育分野においてオミクロン株の影響で休校・休園が相次いだことによる買い控えや、教科書の反動減、新規事業への投資増が主因

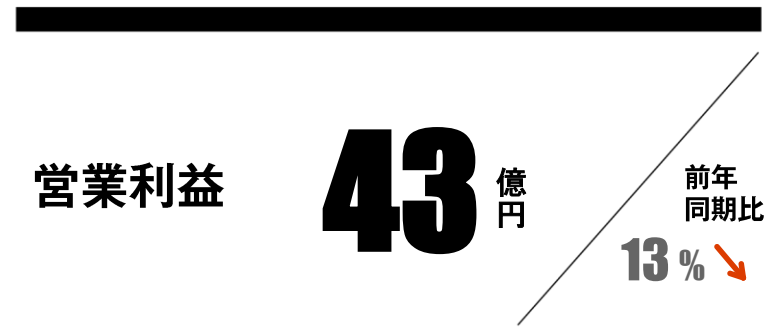
## 【上期トピックス】

- ・ Gakken2023で掲げたデジタル、グローバルへの投資を加速、グループの体制強化および外部パートナーとの協業、グループインを推し進めた
- ・ 医療福祉分野では新規開設のペースを維持。学研版地域包括ケアの新拠点「学研スクエア吹田SST」も開業
- ・ 教育分野では2022年10月に主要4社を統合し、組織連携を強化する

# 2022年 9月期 上期決算 連結業績サマリー



11期連続の増収トレンド継続



オミクロン株拡大、先行投資により減益



先行投資影響



昨年の一過性損失がなくなり増益

※親会社株主に帰属する四半期純利益

※億円未満は四捨五入です。

# 2022年 9月期 上期 セグメント別業績サマリー

単位：億円

セグメント	事業	2021 上期		2022 上期		増減	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
教育分野		430	38	414	35	-16	-3
	教室・塾	157	5	159	7	+2	+2
	出版コンテンツ	178	23	171	23	-7	-0
	園・学校	96	12	85	7	-11	-5
	のれん	0	-2	0	-2	0	+0
医療福祉分野		321	13	352	12	+31	-1
	高齢者住宅	129	4	156	5	+27	+1
	認知症グループホーム	166	12	168	10	+2	-3
	子育て支援	25	-1	28	0	+3	+1
	のれん	0	-2	0	-2	0	0
その他		29	5	30	5	+1	+0
調整額		0	-7	0	-9	0	-3
<b>グループ合計</b>		<b>781</b>	<b>50</b>	<b>796</b>	<b>43</b>	<b>+16</b>	<b>-7</b>

※億円未満は四捨五入のため、合計値が合わない箇所があります。

---

# 2022年9月期 上期決算概要

---

# 上期 売上高推移

単位：億円

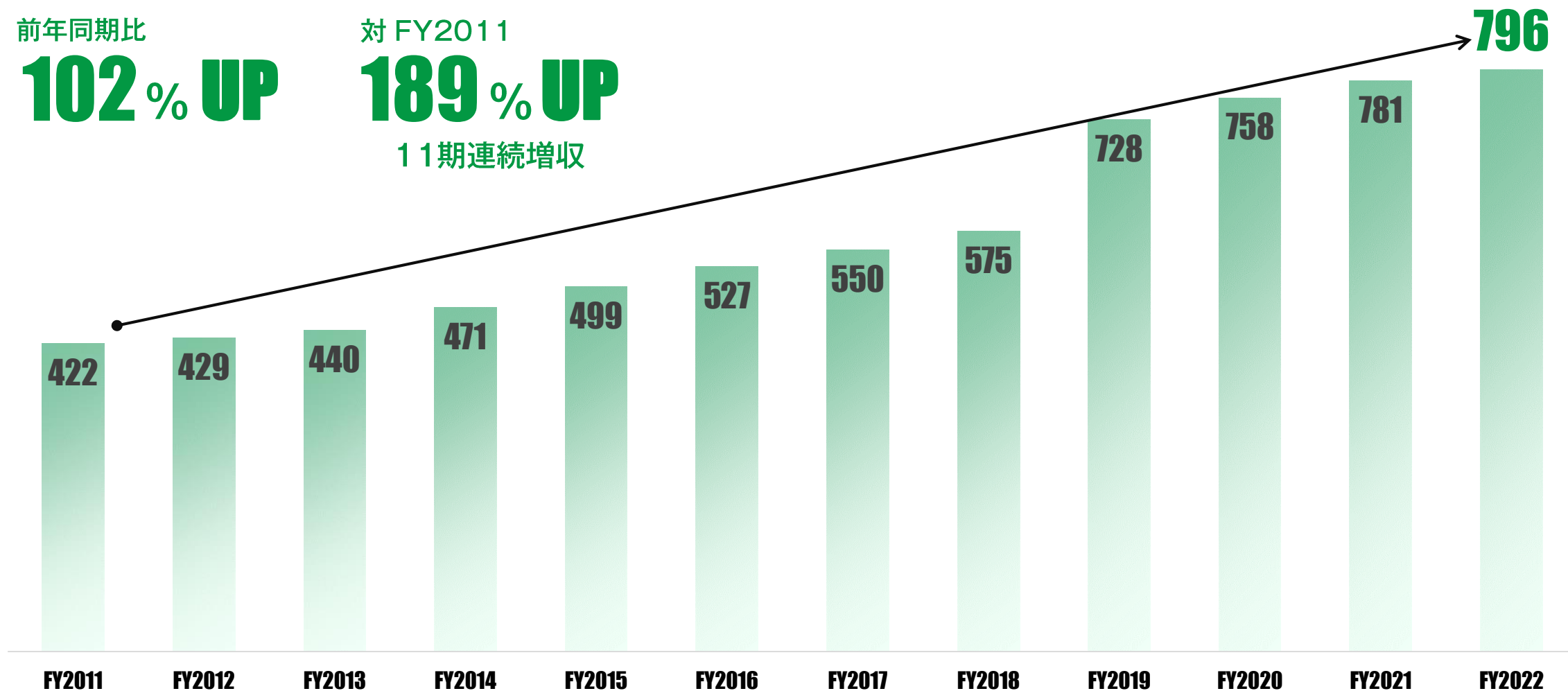
前年同期比

**102% UP**

対 FY2011

**189% UP**

11期連続増収



※億円未満は四捨五入です。

# 上期 営業利益推移

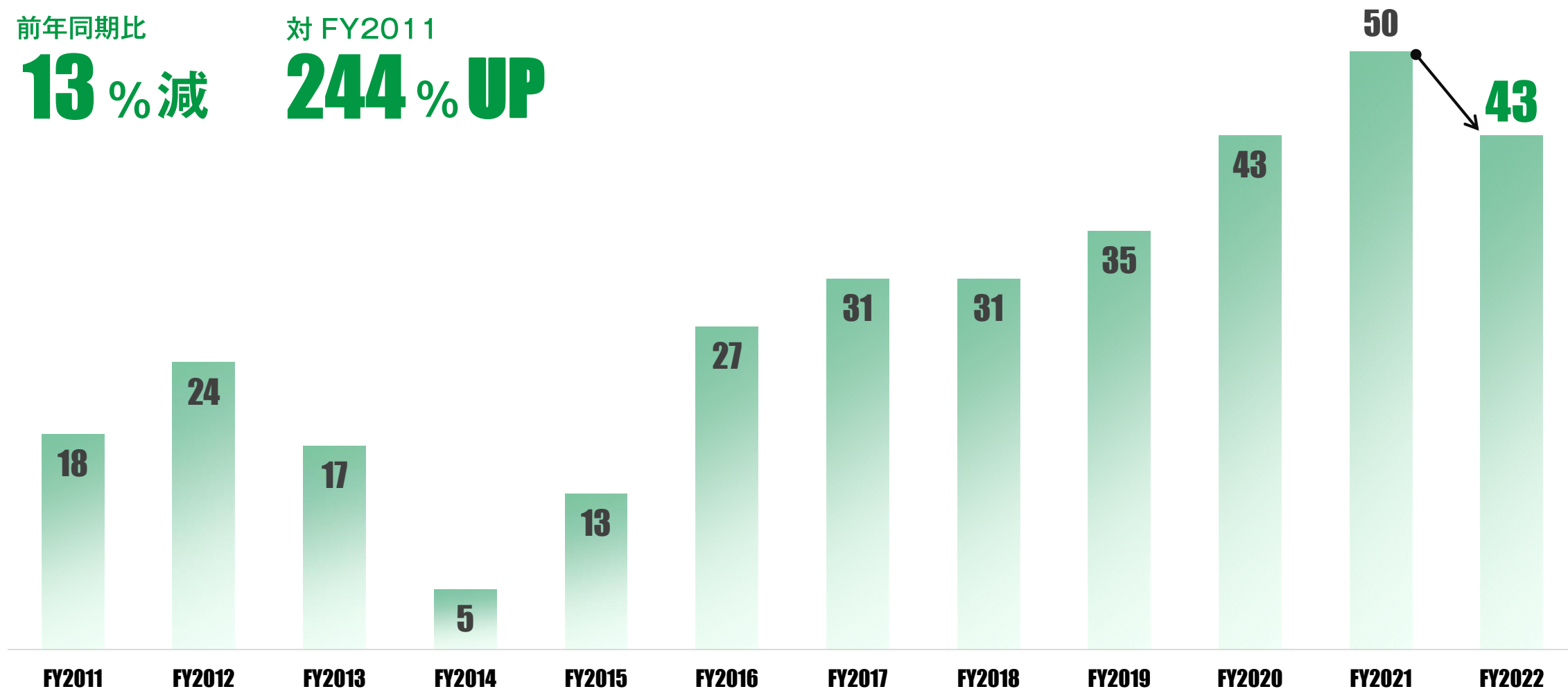
単位：億円

前年同期比

**13%減**

対 FY2011

**244%UP**



※億円未満は四捨五入です。



# 上期 EBITDA\* 推移

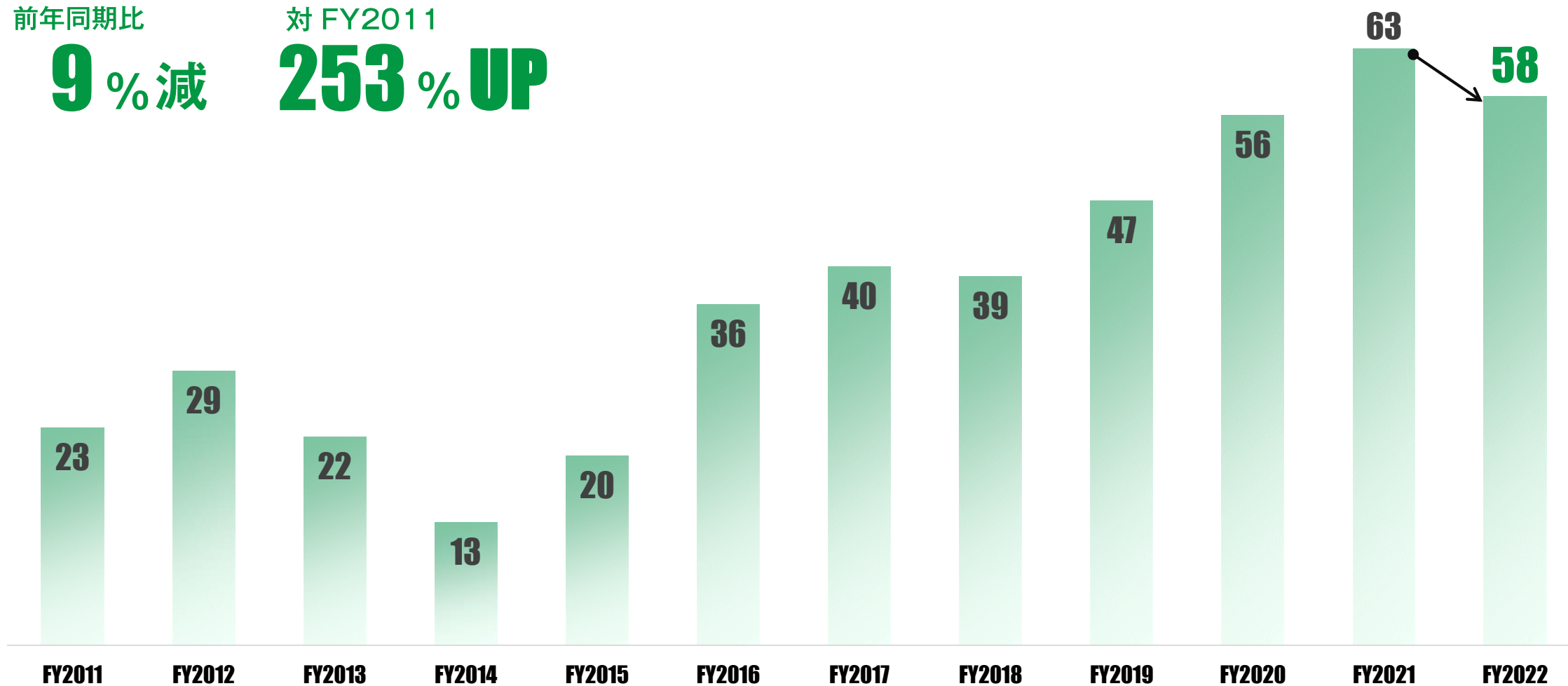
単位：億円

前年同期比

9%減

対 FY2011

253%UP



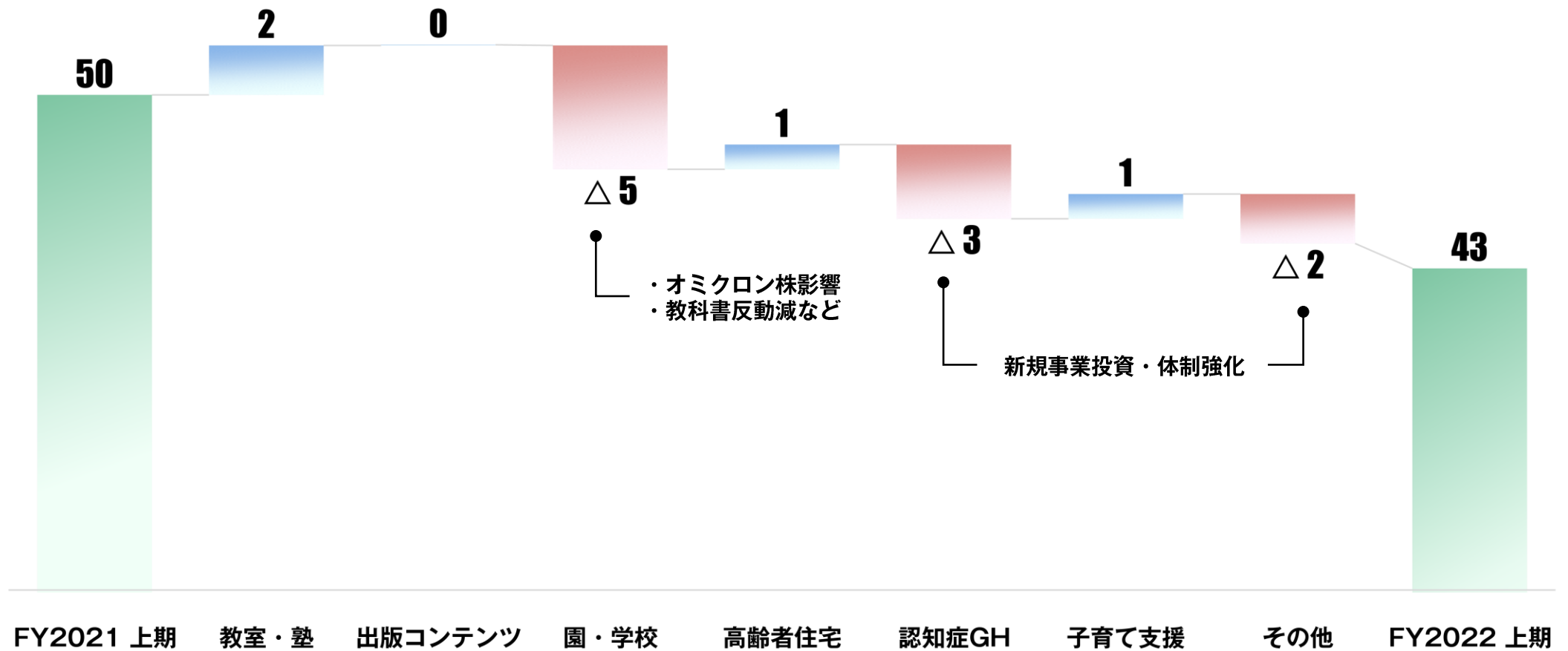
※営業利益・減価償却費・のれん償却費の合算です。

※億円未満は四捨五入です。

# 上期 営業利益 増減分析

単位：億円

## オミクロン株の影響と新規事業投資により減益

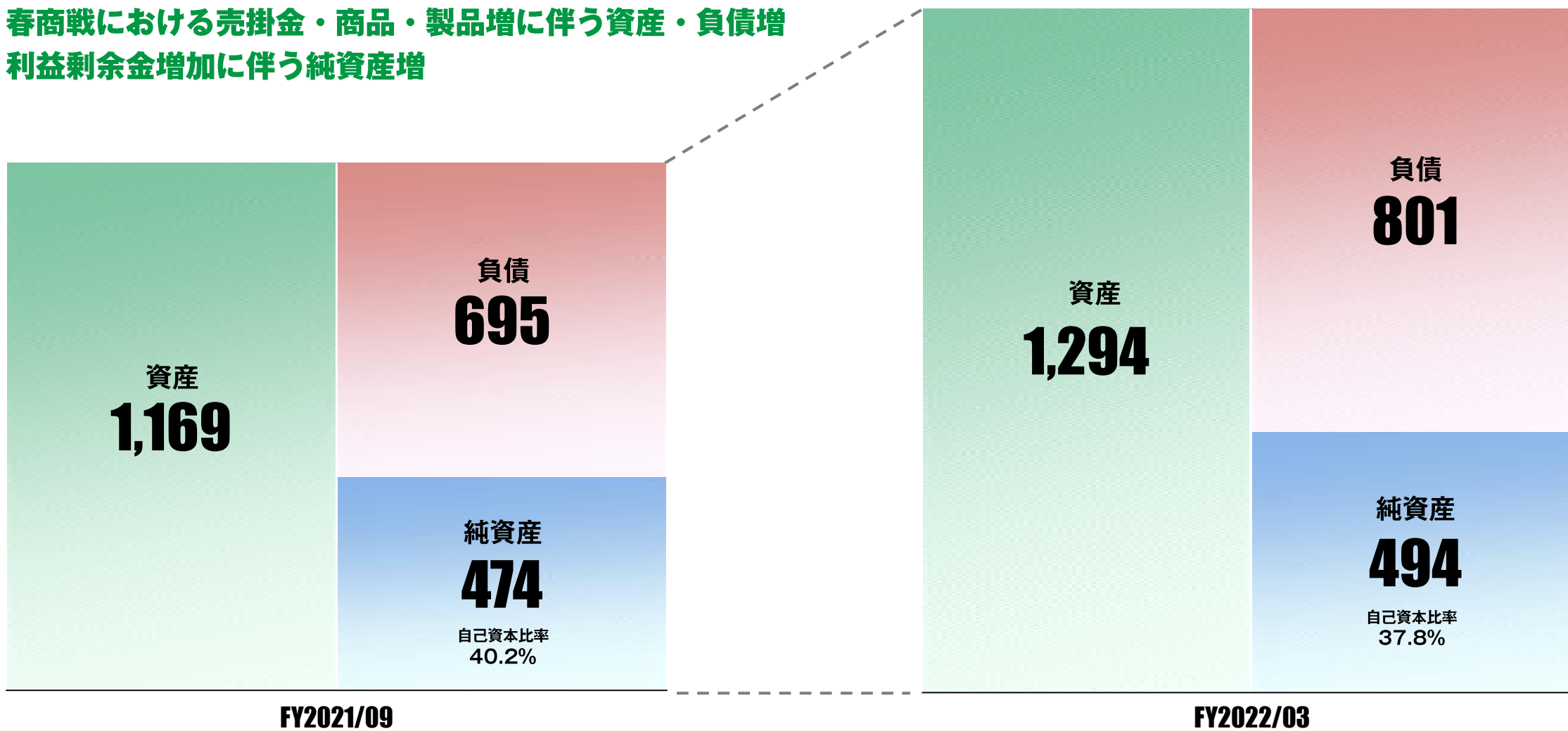


※億円未満は四捨五入です。

# 連結財政状態

単位：億円

春商戦における売掛金・商品・製品増に伴う資産・負債増  
利益剰余金増加に伴う純資産増



※億円未満は四捨五入のため、合計値が合わない箇所があります。

---

# 教育分野

## 2022年9月期 上期決算

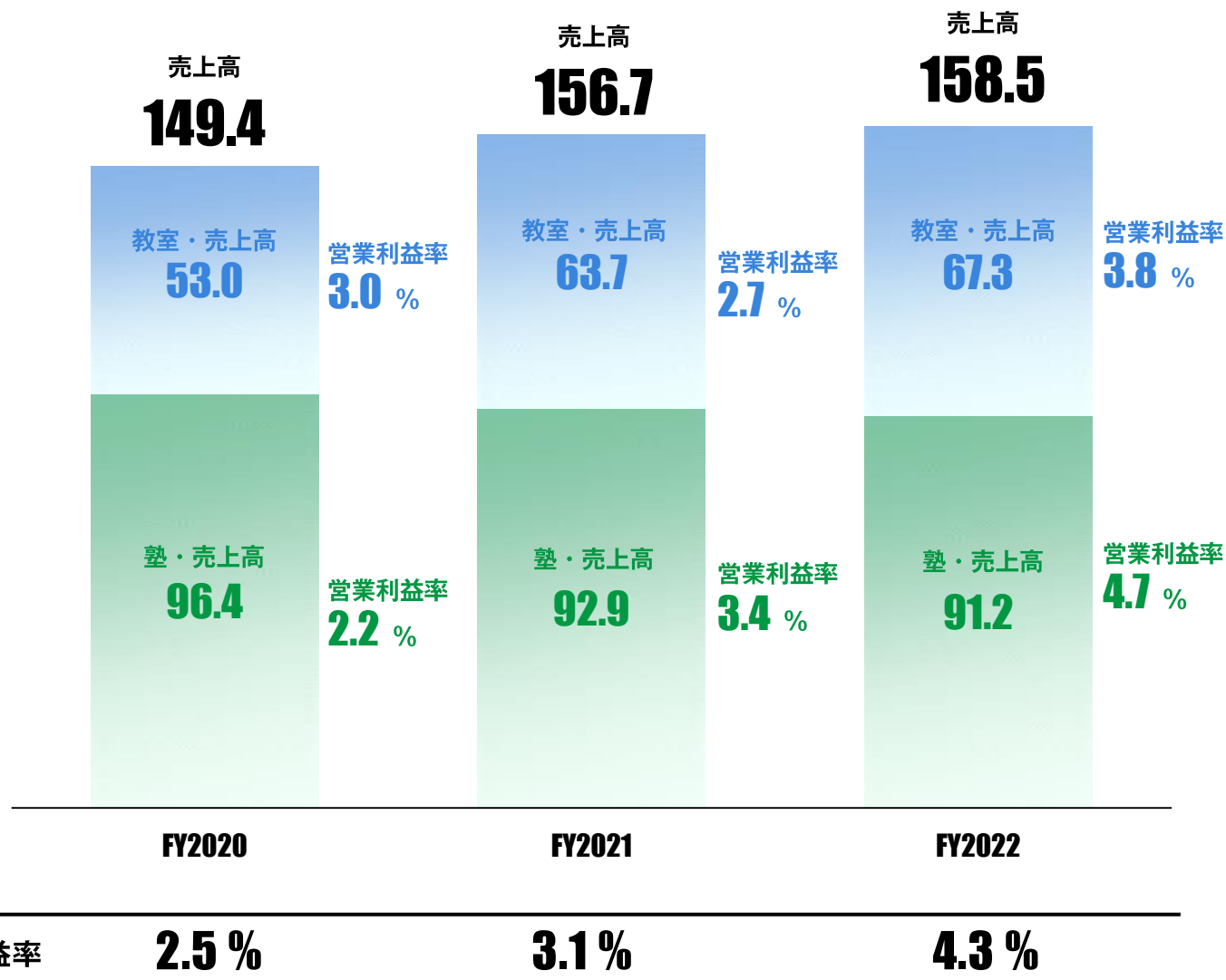
---

幅広く子どもたちの学びを支援する3事業を展開。社会人向けのサービスも拡充しています。

- 1)教室・塾事業…………… 日常学習を支援する幼児教室・学研教室に加え、各地で進学塾を運営
- 2)出版コンテンツ事業… 児童書、学習参考書等の出版物や、eラーニング等を制作・販売
- 3)園・学校事業…………… 幼保園等への物販や教科書・教材の制作・販売。就職・採用支援も展開

# 教室・塾事業 上期サマリー

単位：億円



## ポジティブ要素

- ・ 利益率は2期連続上昇
- ・ 不採算塾校舎の合理化推進
- ・ 顧客単価増やオンラインサービス拡充
- ・ めばえ教室の事業譲受（前期4Q）
- ・ 幼児教室の社内移管（前期1Q）により幼少接続強化

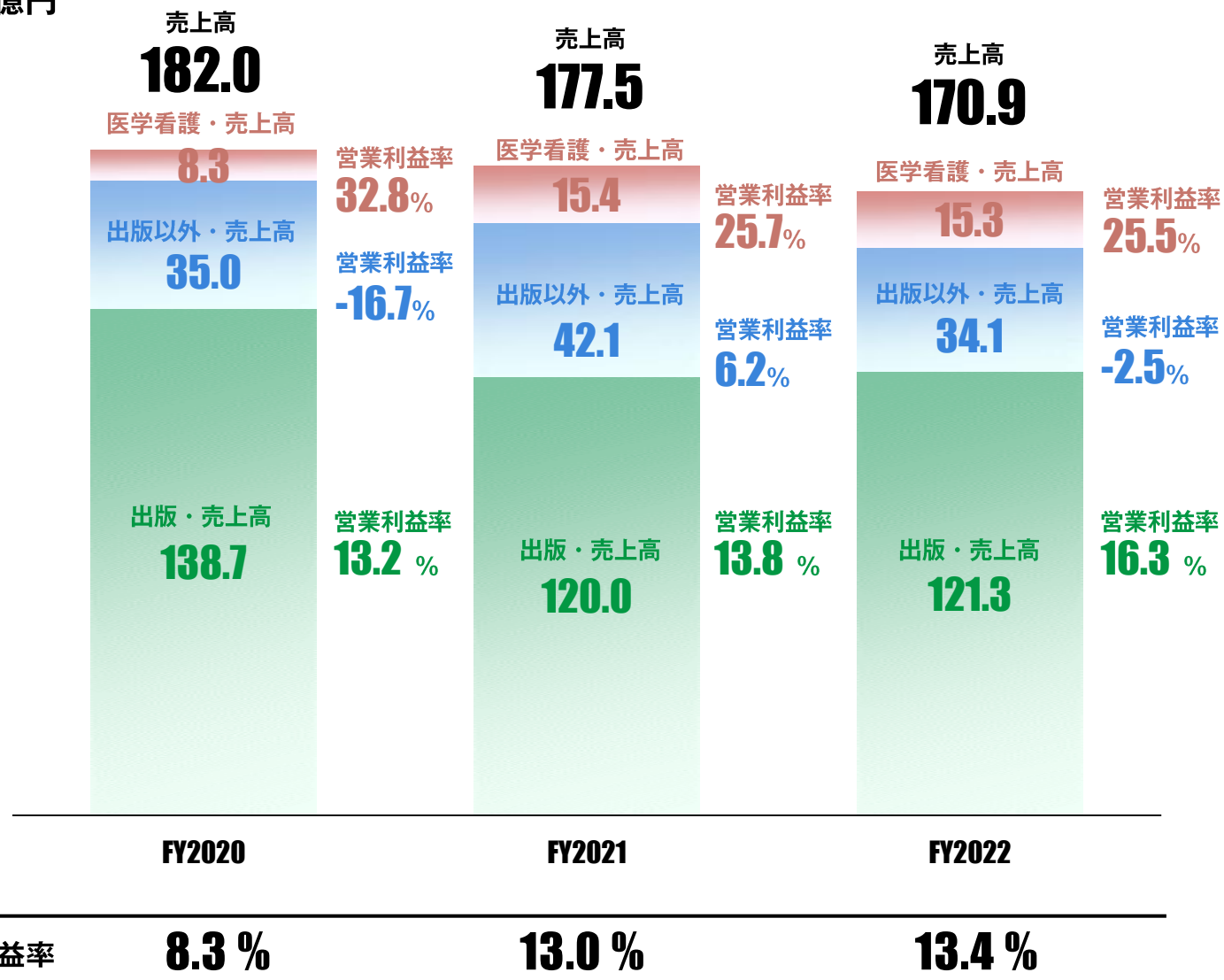
## ネガティブ要素

- ・ オミクロン株拡大に伴い、一部の生徒募集施策や新規FC教室の開設が遅延

※少数点第1位未満は切り捨てです。

# 出版コンテンツ事業 上期サマリー

単位：億円



## ポジティブ要素

- ・ 利益率改善傾向を継続
- ・ 地球の歩き方のグループイン（前期2Q）に伴う収益向上
- ・ 中学学習参考書（前期改訂）の増刷に伴う原価率低下
- ・ 看護師向けeラーニング堅調
- ・ オンライン英会話の需要拡大
- ・ 児童書・地図ガイドでヒット作

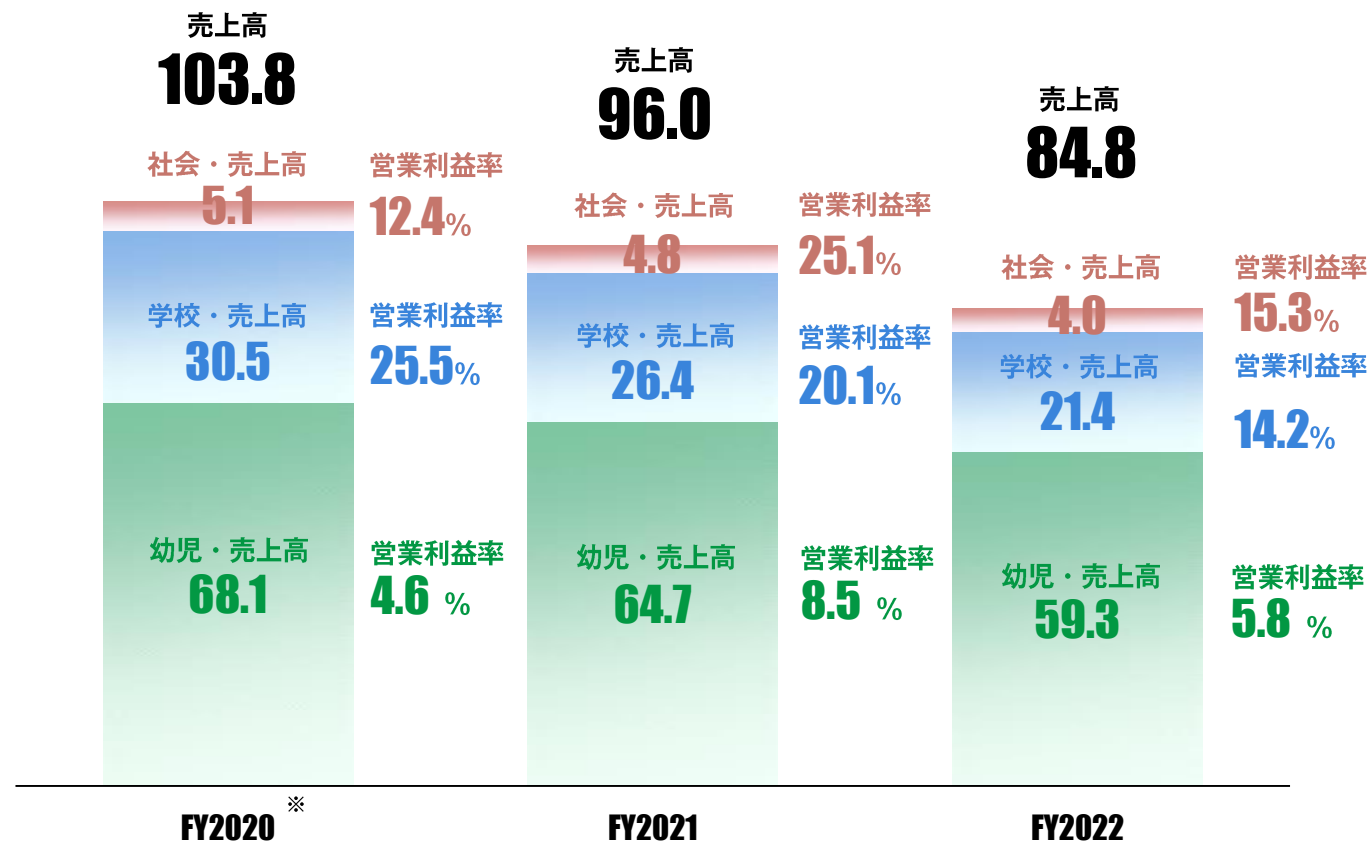
## ネガティブ要素

- ・ オミクロン株影響により、体験型英語学習施設の利用・予約減
- ・ 中国ほか海外で製造しているトイの納品遅延等による販売減
- ・ 医書・看護書籍の販売減

※少数点第1位未満は切り捨てです。

# 園・学校事業 上期サマリー

単位：億円



## ポジティブ要素

- ・先生向け衣料の販売好調
- ・保育ICTシステムの納入園拡大
- ・デジタル教科書の納入校拡大
- ・企業向け研修事業の伸長

## ネガティブ要素

- ・オミクロン株の影響による  
幼保園向け備品・用品受注の大幅減
- ・学校教科書・指導書の反動減
- ・教員免許更新制度の廃止決定に伴う、  
更新者向けeラーニング事業の喪失

営業利益率 **11.1%**                      **12.6%**                      **8.3%**

※少数点第1位未満は切り捨てです。

※FY2020の売上高には、社内移管した幼児教室事業11.7億円を含みます。

---

# 医療福祉分野

## 2022年9月期 上期決算

---

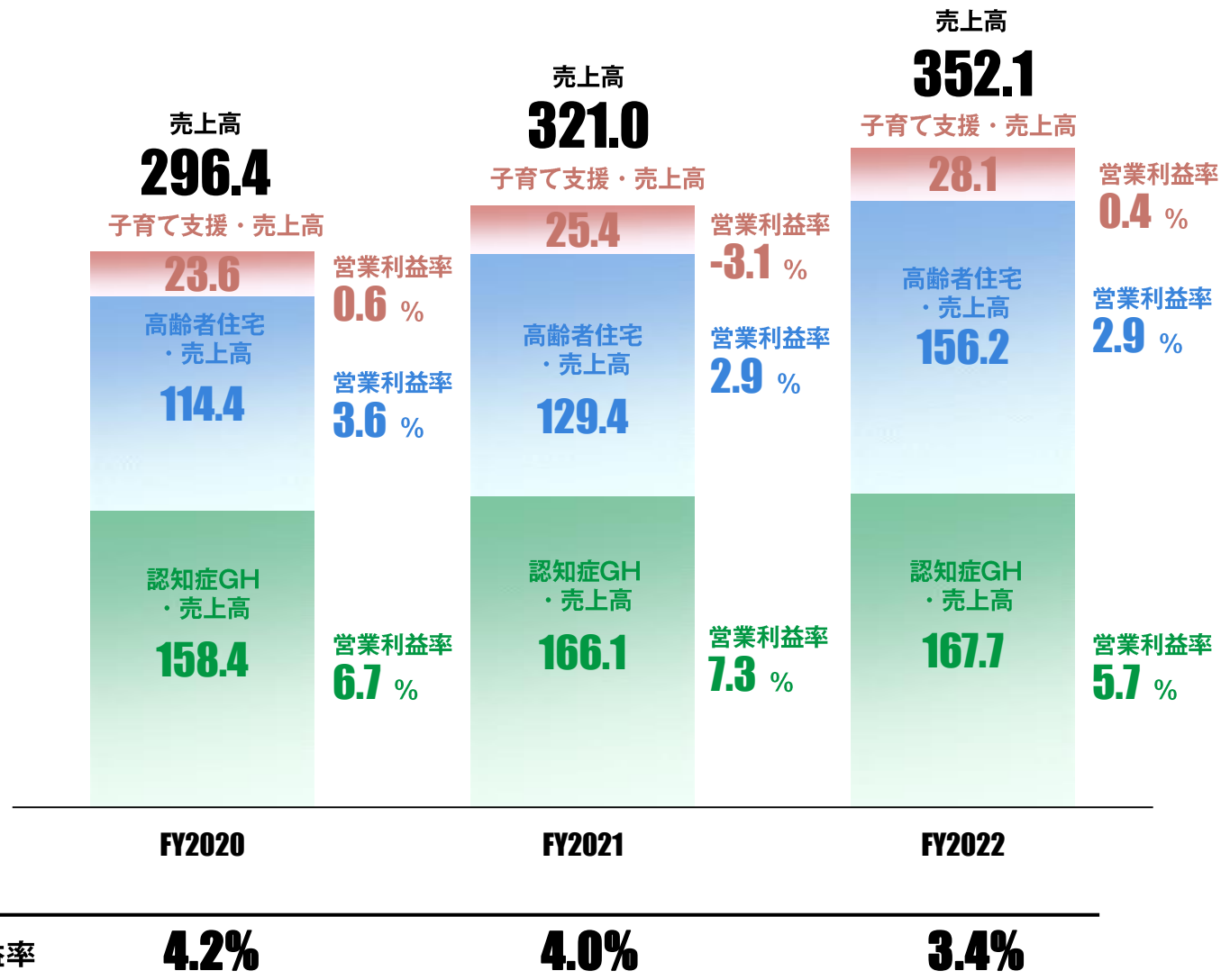
3つの事業で少子高齢化の社会課題に挑み、多世代が安心して暮らせる街づくりを進めます。

- 1)高齢者住宅事業 … サービス付き高齢者向け住宅、介護サービス拠点等の企画・開発・運営
- 2)認知症グループホーム事業 … グループホームの運営や、関連サービスの企画・開発・運営
- 3)子育て支援事業 ……………… 保育園・子ども園・学童施設等の企画・開発・運営



# 医療福祉事業 上期サマリー

単位：億円



## ポジティブ要素

- ・新規施設の開設順調
  - サ高住（10拠点）
  - 認知症GH（4拠点）
- ・入居率、定員充足率高位安定
  - サ高住 92.3%
  - 認知症GH 97.6%
  - 保育園 91.6%
- ・保育園の合理化による増益効果

## ネガティブ要素

- ・コロナ禍再拡大の影響による通所介護の利用減
- ・水道光熱費の高騰によるコスト増
- ・認知症GH：前期2Qに実施した不動産売却による利益反動減

※少数点第1位未満は切り捨てです。

# 上期総括

- ◆ 売上高については、教育分野の減少を、医療福祉でカバーし前年比増収を確保。
- ◆ 営業利益は、オミクロン株の影響や新規事業投資により減益。
- ◆ 四半期純利益は、前年の持分損失と不振塾事業会社の減損影響がなく、前年比109%を確保。
- ◆ 教育分野では、新たな変異株であるオミクロン株が、子どもたちの間で急速に感染拡大。  
その結果、休校や移動制限措置がコロナ禍初期と同様の規模で実施されたことで従来以上の影響を受け、体験型サービスや、園・学校向けでは買い控え・購入延期などのマイナス影響が顕著に出た。  
一方で、出版コンテンツや塾・教室は、コロナ禍での経験値を生かし、デジタル化や運営上の工夫を講じることで、機動的に成長を実現。
- ◆ 医療福祉では、新規開設のペースを維持。  
不動産売却の反動減や新規事業投資の影響は若干あるが、通期・中期での成長戦略は順調に推移。
- ◆ 不採算事業・間接業務の合理化は着実に進捗。それにより確保した原資で新規事業投資を推進。

# 2022年9月期 通期計画

通期見通しに変更なし

単位：億円

	FY2021 / 9 前期実績	FY2022 / 9 今期計画
売上高	1,502	1,570
営業利益	62	67
当期純利益	26	34
ROE	6.3 %	7.1 %
一株あたり配当金	22 円	24 円 (予想)
配当性向	34.1 %	30.7 % (予想)

---

# **Gakken2023**

## **2022年9月期 上期トピックス**

---

# Gakken2023

## 「揺るぎない成長基盤の確立」

### 教育

新たなまなびの創造と  
多様な学習機会の創出

### 医療福祉

トップカンパニーを目指し  
持続可能な街づくりに貢献

### DX加速とグローバル展開

グループガバナンスの強化と資本コスト経営

● ● ●  
持続的な企業価値向上

## 2023年9月期（78期）業績目標

売上

**1,650** 億円

営業利益

**75** 億円

営業利益率

**4.5** %

# Gakken2023 デジタル分野 トピックス

## Gakken LEAP設立

# G-LEAP

昨年12月、Ed-Techに代表される次世代新規ビジネス創出を目的として設立。最先端技術を活用した事業開発、データ分析やプロトタイプ開発などを推し進め、グループ内外のDXを牽引。

## CVCで国内外3社に出資



VCの(株)グローバル・ブレイン、先端テクノロジー系スタートアップ企業のPlusOne, Inc (米国)、Holoeyes (株) の3社に出資を実施。

テックスタートアップやVC への出資より、VR等のXRテックやAIを自社サービスに組み入れながら、新しい体験価値の提供を加速。

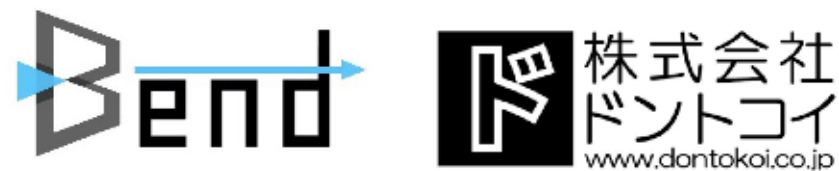
# Gakken2023 デジタル分野 トピックス

デジタル×グローバル×メディア  
GPlusMediaがグループイン

## GPlusMedia

今年3月、(株)ジープラスメディア（以下GPM）がグループイン。GPMは多国籍のスタッフからなるメディア事業会社。同社の顧客基盤と外国人プラットフォームの獲得により「デジタル」「グローバル」戦略を推進。

おとなの学び×デジタル  
ベンド・ドントコイがグループイン



昨年10月、社会人教育サービス拡充を目指し、情報サイト「資格Times」を運営する(株)ベンドと、中国語学習プラットフォームを運営する(株)ドントコイがグループイン。

# Gakken2023 グローバル分野 トピックス

## ベトナムKiddihub社と 業務資本提携

The logo for KiddiHub, featuring the word "KiddiHub" in a green, rounded font. To the right of the text is a green circular icon containing a stylized globe with three human figures.

学研グループのグローバル戦略を牽引するIC Netは、ベトナム最大級の園・習い事・教育情報サイトを運営するKiddiHubと昨年11月に業務提携。さらに今年4月には資本提携に調印。

今後はハノイ、ホーチミンの私立幼稚園にSTEAMプログラムを展開。2025年には1,000園まで拡大を目指す。

## 中国新会社設立で STEAM加速



今年3月、学研ホールディングスは、新たな中国拠点として学研(上海)商貿有限公司を設立。

中国では双減政策のもと、試験重視の応試教育から、全人的成長を促す素質教育やSTEAM教育へと市場がシフト。これを好機と捉え、科学実験教室や知育玩具等の販売に取り組む。

## イラク バスラ県で小学校の 科学教育強化事業



IC Netは、日揮グローバル(株)と共同で、イラク バスラ県にて小学校の科学教育強化事業を開始。

将来のイラクにおけるエネルギー産業を支える人材を育成するため、科学実験教室を提供。実験を通して子どもたちの科学・技術への興味や関心を高めると同時に、理科教員の能力強化を目指す。



# Gakken2023 教室・塾事業 トピックス

## やる気スイッチグループとの ジョイントベンチャー稼働



昨年9月、学研塾ホールディングスと(株)やる気スイッチグループは次世代型学習モデルの開発と展開を行う(株)YGCを設立。

AIの活用で、学研が開発した一人ひとりに最適化した学習コンテンツと、やる気スイッチグループの「やる気を引き出すメソッド」を融合した学習システムの提供を開始。

アドオン型コンテンツとしての提供を皮切りに、YGC開発の教室モデル第1号も開講。

## バーチャル塾 「FAMcampus」をオープン



昨年より、学研塾ホールディングスと富士ソフト(株)は、新オンライン学習環境「FAMcampus」の共同実証を実施。4月から創造学園と早稲田スクールで実運用を開始。仮想空間上にバーチャル学習塾を開校し、生徒はアバターで学習する。

今後は仮想空間での行動記録と成績、学習履歴等を組み合わせ、よりの確な指導へ繋げる次世代型教育プラットフォームを目指す。

## 昇英塾(三重)が グループイン



今年4月、中京地区における塾事業戦略の拠点として(株)昇英塾(三重)がグループイン。

塾事業は今後、デジタル化を加速させる一方、お子様一人ひとりへのきめ細かなケアを提供するために、リアルタッチポイントのネットワークを強化。

リアルとデジタル両方の利点を生かし、地方塾が抱える課題の解決にも挑戦していく。

# Gakken2023 医療福祉分野 トピックス

## サービス付き高齢者向け住宅10拠点新設



サービス付き高齢者向け住宅は、上期に新規10拠点を開設。累計179事業所（FC含む）9,037居室に。

## 新ブランドで保育園2園オープン



子育て支援事業では、より魅力的な園運営を行うためブランディングを進行中。4月には新しい「Gakkenほいくえん」ブランドで2園開園。

## 認知症グループホーム4拠点新設



認知症グループホームにおいては、上期に新規4拠点を開設。累計285棟と5,444居室に。

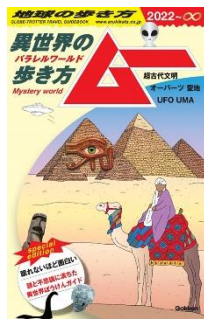
## 吹田SST開設



多世代居住型健康スマートタウン「Suita SST」内に、教育・医療福祉サービスを総合的に提供する複合拠点「Gakken多世代スクエア吹田SST」を開設。

# Gakken2023 出版コンテンツ事業 トピックス

## 地球の歩き方 ムー 12万部大ヒット



昨年グループインした地球の歩き方と月刊ムーの異色コラボが大ヒット中！今年2月の発売から3か月で12万部を突破。

共に1979年創刊のロングセラーブランドがタッグを組み、異世界（パラレルワールド）の歩き方をガイド。旅がしづらいコロナ禍を逆手にとった自由な発想にハマる読者が続出。 地図ガイド本の可能性を大きく広げた1冊。（電子版もあり）

## 年長さん向けサブスク新サービス たいけんポケット 開始



2月にスタートした5-6才の年長さん向サブスク型新サービス。絵本と図鑑、体験キットという学研ならではのコンテンツをセットにして、毎月自宅に届ける。

「なぜ？ どうして？」「こうしたらいいかも」「できた！」「もっとやりたい！」といった遊びの中での体験が、小学校以降につながる大切な根っこになり、これからの予測ができない世の中を乗り越えていく力になる。

## 体験型英語学習施設 TGG GREEN SPRINGS



2023年1月、立川・国営昭和記念公園隣接の未来型文化都市空間「GREEN SPRINGS」内に、体験型英語学習施設 TGG GREEN SPRINGS がオープン予定。

最新のデジタル技術とリアルに作り込まれた造形を組み合わせ、日常を離れて遠い外国にいるような雰囲気 연출。児童・生徒の英語の発話意欲をかきたてる。最大320名が同時時間帯で学習可能。

# Gakken2023 教育分野トピックス

教育主要4社を10月に統合し「新たな学びの創造」を加速

学研プラス  
学研教育みらい  
学研メディカル秀潤社  
学研出版サービス

1社に統合し、  
より機動的な組織へ！

Gakken2023で掲げた「新たなまなびの創造と多様な学習機会の創出」の具現化に向けて「顧客体験の融合深化」を進めるため、今年10月、教育4社を統合合併する。今後、新会社において、経営資源の集中と迅速な運営のもと、以下の施策を強力に進める。

<統合のねらい>

- ・コンテンツ制作部門を統合し、生産性を向上、各教育事業の教育シラバスを体系化
- ・現在会社別に分かれている支社組織を再編し、エリア別営業の総合力を強化
- ・グループ顧客データを統合し、出版・教室・文教各事業間の統合マーケティングを推進
- ・デジタル技術を用いた幼保園・子育て支援、「令和の日本型学校教育」支援事業の強化
- ・社会的ニーズの成長著しいリカレント・リスキリング市場への注力
- ・グローバル販路の開拓拡大等

# Gakken

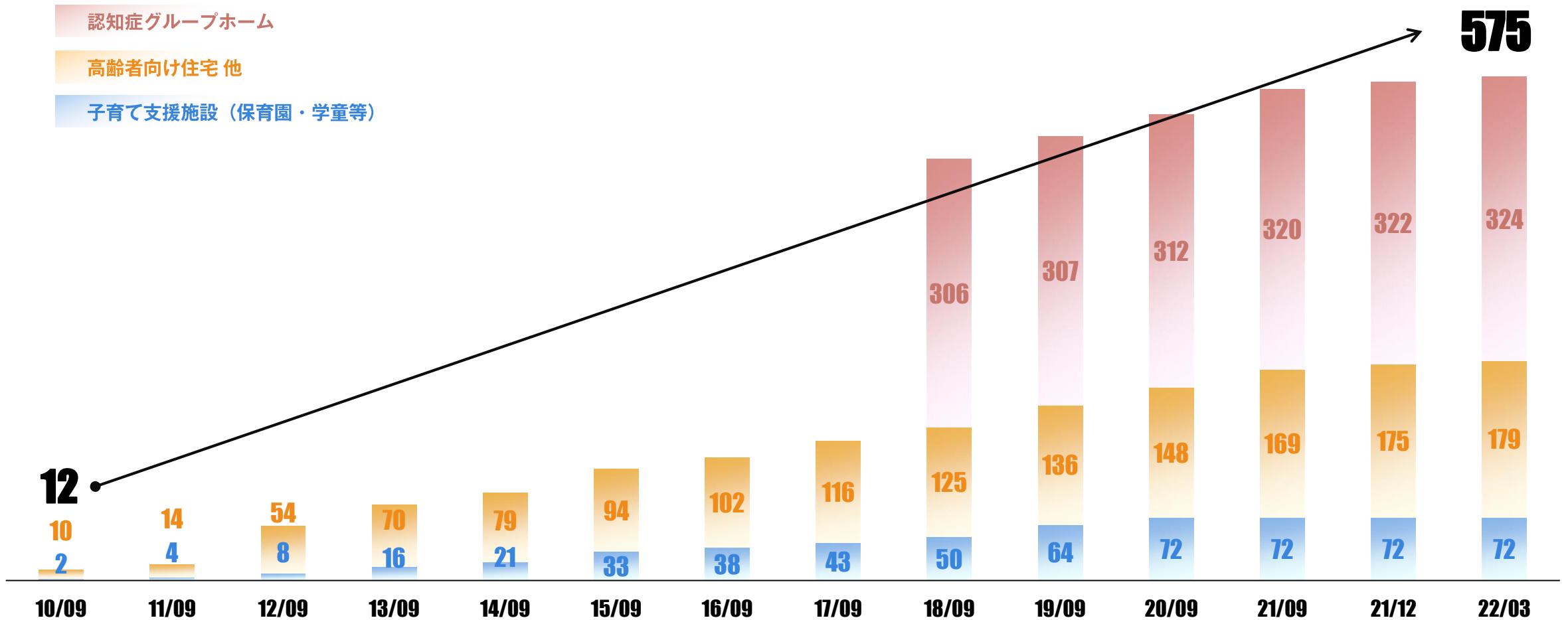
**Gakken Group hopes that everyone has fulfilling lives.  
To this end, we provide inspiration, satisfaction, safety for today,  
and dreams and hopes for tomorrow.**

---

# 2022年9月期 上期 決算補足資料

---

# 医療福祉分野 拠点数



※数値は新規開設数と閉鎖数の差し引きです。

# 医療福祉分野 2022年9月期 新規開設実績／計画

	21/10 – 22/03 上期実績	22/04 – 22/09 下期計画	21/10 - 22/09 通期計画
高齢者向け住宅	10	15	25
認知症グループホーム	4	12	16
子育て支援施設	1	5	6
合計	15	32	47

※子育て支援施設は保育園・学童・児童発達支援施設の合算です。

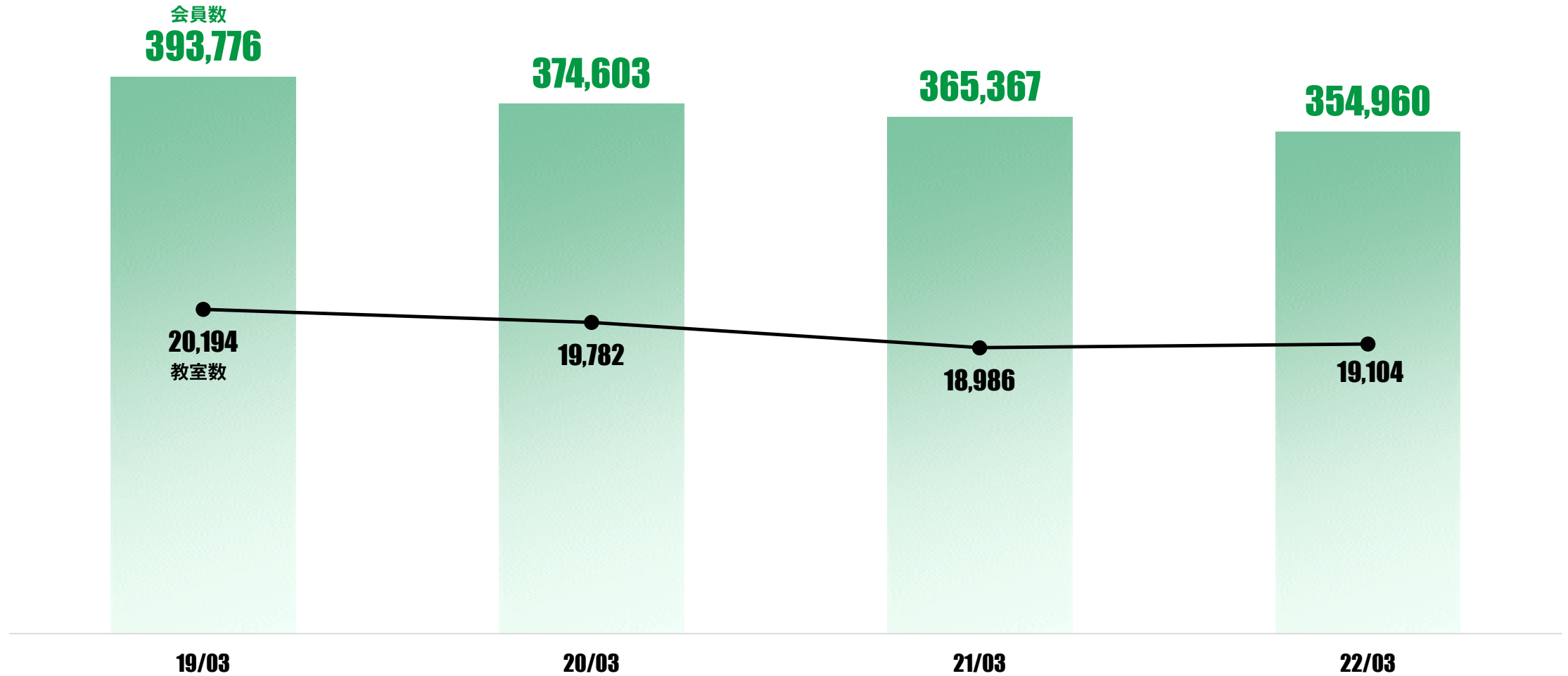


# 医療福祉分野 入居率・充足率

		20/03	20/09	21/03	21/09	22/03	22/09 (計画)
高齢者向け住宅	総戸数	6,898	7,182	7,717	8,308	9,037	9,712
	入居数	6,289	6,600	6,985	7,505	8,345	9,017
	入居率	91.2%	91.9%	90.5%	90.3%	92.3%	92.8%
認知症グループホーム	居室数	5,192	5,246	5,246	5,372	5,444	5,660
	入居率	98.0%	98.0%	98.0%	97.8%	97.6%	97.5%
子育て支援施設	定員数	2,497	2,788	2,788	2,661	2,664	2,721
	園児数	2,107	2,381	2,389	2,443	2,441	2,512
	充足率	84.4%	85.4%	85.7%	91.8%	91.6%	92.3%

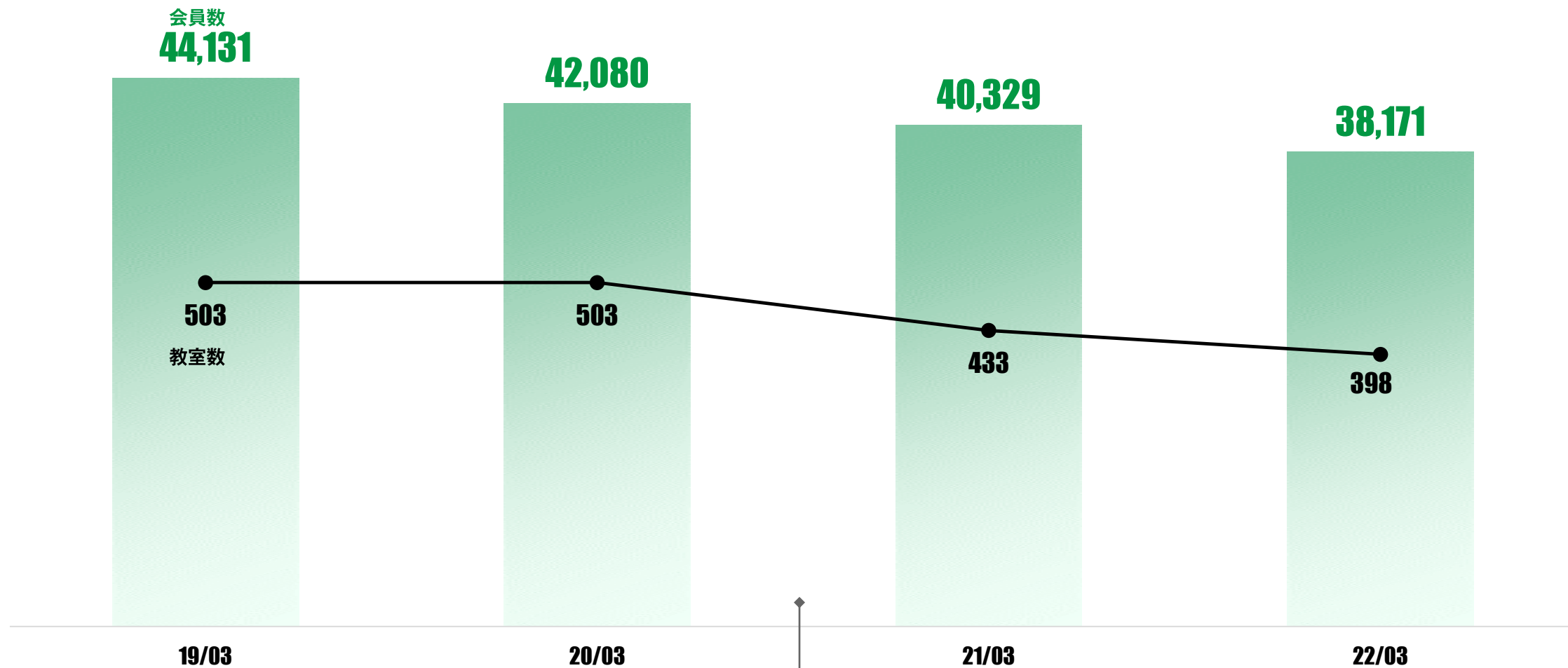
※認知症グループホームについては、MCSが前期に決算期を変更しました。2021年3月以前は、9月が「8月」、3月が「2月」、12月が「11月」の実績となります。

# 教育分野 教室 会員数・教室数



※会員数、教室数は学研教室と幼児教室の合算です。事業譲受に伴い、2020年9月以降には小学館アカデミー、2021年7月以降にはめばえ教室の実績を含みます。

# 教育分野 塾 会員数・教室数



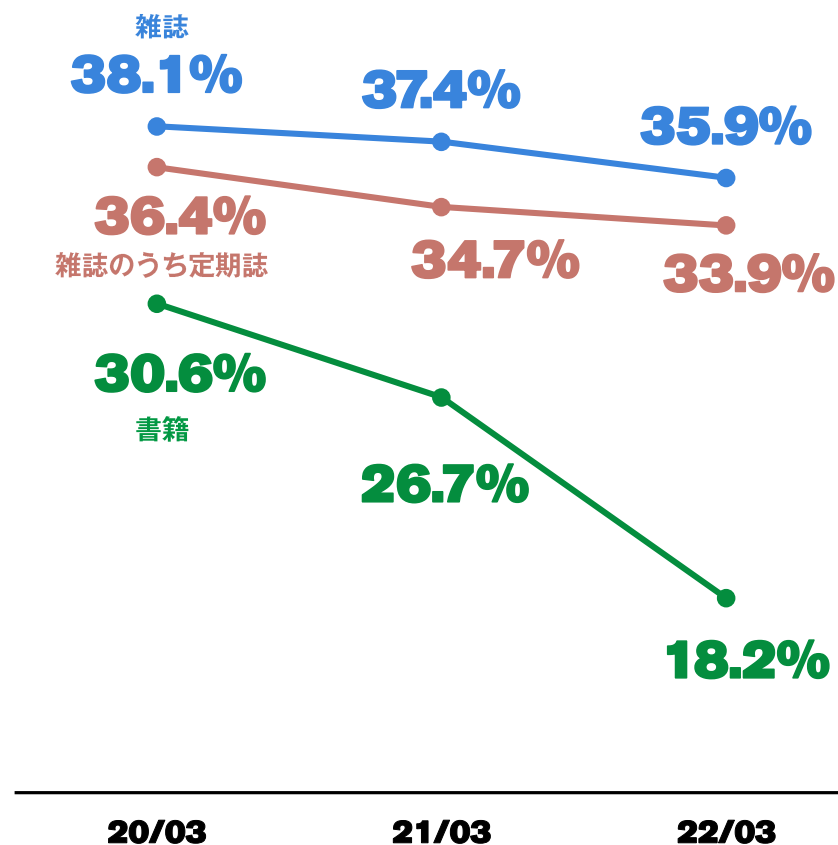
※2021年2月に学研アイズ、同3月にSIGN-1をそれぞれ収斂しました。

# 教育分野 出版 書籍新刊点数／返品率

書籍新刊点数 2Q累計 ※

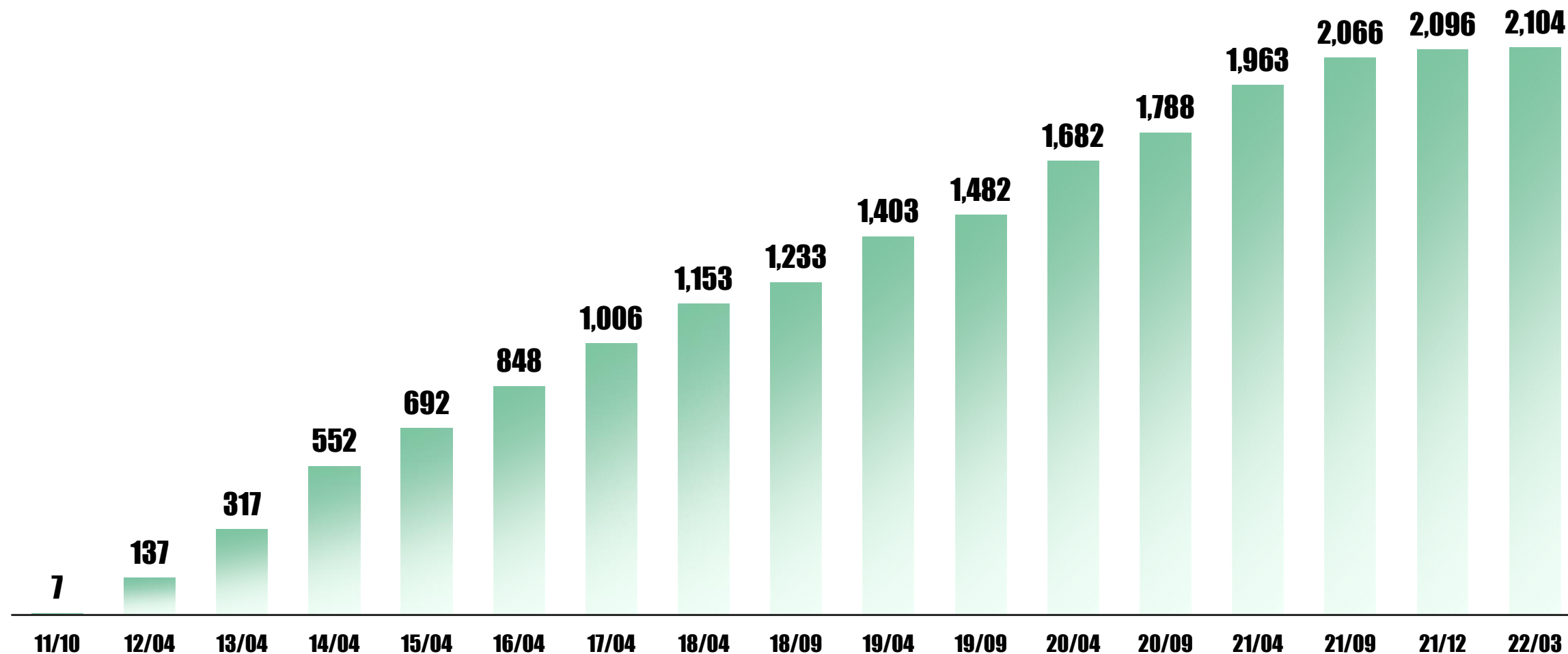
	20/03	21/03	22/03
児童書	97	95	99
学習参考書	135	93	94
実用書	65	87	85
ムック	40	16	16
その他書籍	109	50	71
合計	446	341	365

返品率 2Q累計 ※



※書籍（雑誌は含まず）発行点数及び返品率は学研プラスの実績のみ。学研メディカル秀潤社、文理は含みません。

# 教育分野 看護師向けeラーニング契約病院数



# 教育分野 教科書発行スケジュール

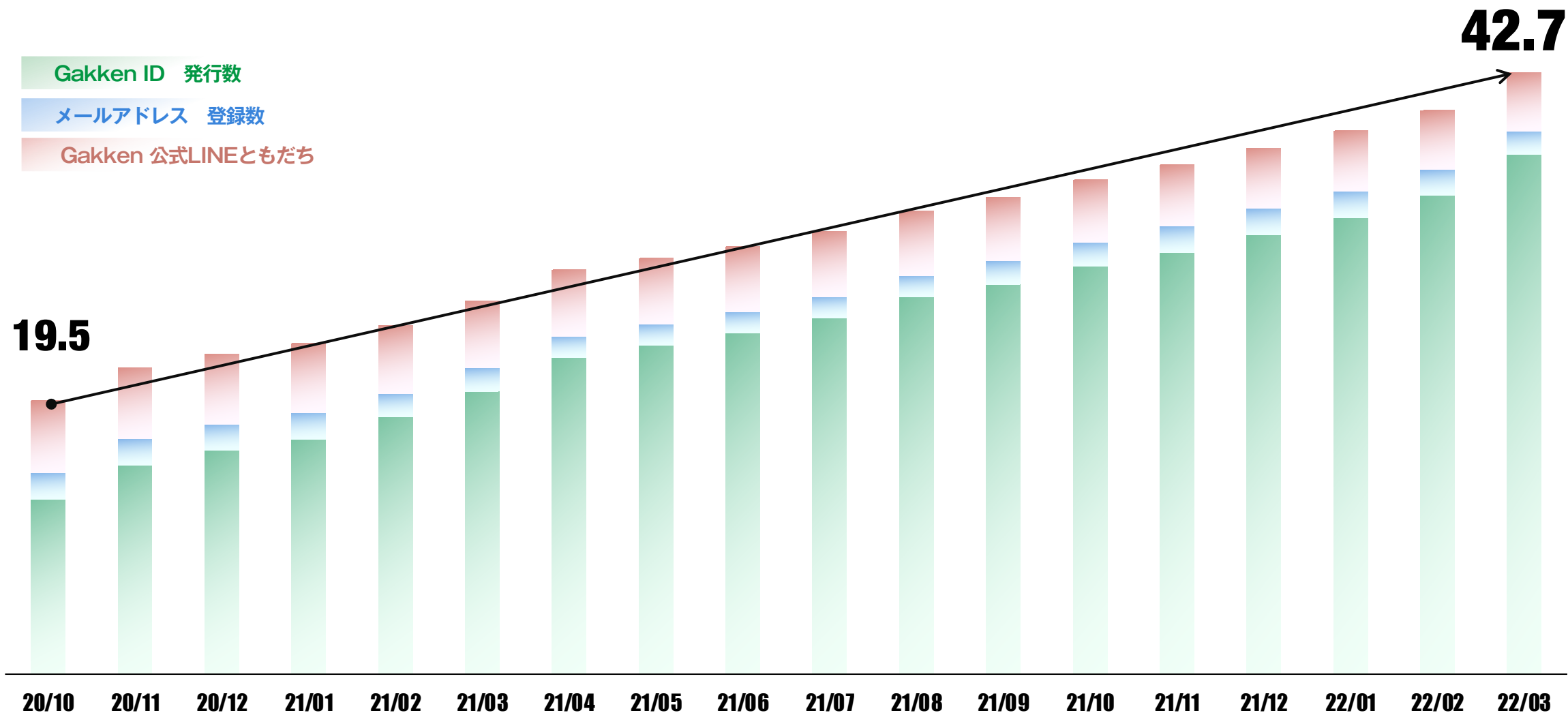
△ 検定：文部科学省の調査（教科書としての適正性） ● 採択：所管の教育委員会や校長による教科書の決定 ◎ 使用開始：各学校に供給し、児童生徒へ

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
小学 保健	△	●	◎		△	●	◎	
中学 保体		△	●	◎		△	●	◎
小学 道徳	△	●	◎		△	●	◎	
中学 道徳	●	◎				△	●	◎

※教師用指導書の売上は「◎使用開始」年度に集中します。

# DX戦略 グループ・ダイレクト・タッチポイントの推移

単位：万件



# Gakken

**Gakken Group hopes that everyone has fulfilling lives.  
To this end, we provide inspiration, satisfaction, safety for today,  
and dreams and hopes for tomorrow.**